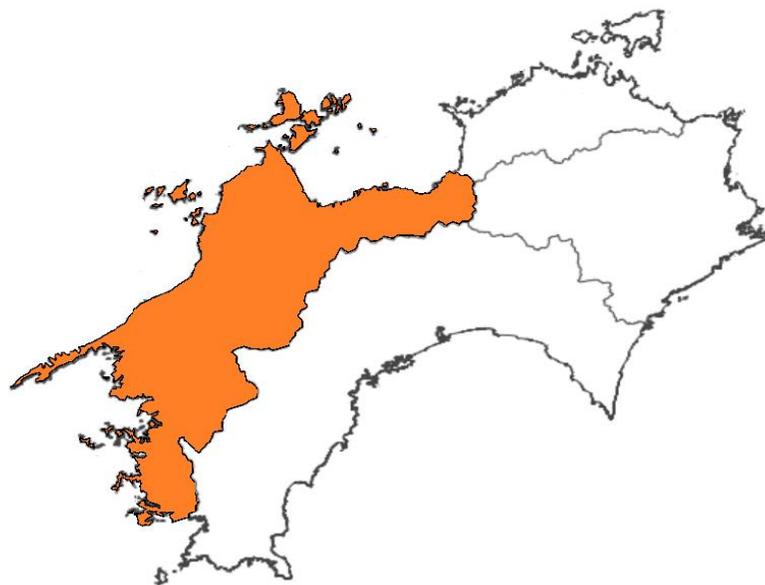


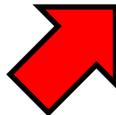
# 愛媛県内経済情勢報告

令和7年7月



財 務 省  
松 山 財 務 事 務 所

# 愛媛県内経済情勢報告

	令和7年4月判断	令和7年7月判断		総括判断の要点
			4月判断との比較	
総括判断	持ち直しつつある	緩やかに持ち直している		個人消費は、観光が回復しているほか、百貨店・スーパーで堅調となっていることから、全体としては緩やかに持ち直している。 生産活動は、繊維で弱まっているものの、プラスチックで緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては一進一退の状況にある。 雇用情勢は、緩やかに持ち直しつつある。

## 〔先行き〕

先行きについては、所得環境が改善する下で、各種政策効果もあって、緩やかに持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇の継続、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

項目	令和7年4月判断	令和7年7月判断	
			4月判断との比較
個人消費	持ち直しつつある	緩やかに持ち直している	
生産活動	一進一退の状況にある	一進一退の状況にある	
雇用情勢	持ち直しに向けたテンポが緩やかになっている	緩やかに持ち直しつつある	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
設備投資	6年度は前年度を上回る見込みとなっている	7年度は前年度を下回る見込みとなっている	

※ 7年7月判断は、前回7年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

# 個人消費

## 個人消費

緩やかに持ち直している

○百貨店・スーパーは、衣料品に弱さがみられるものの、飲食料品が堅調であることから、全体としては堅調となっている。

○コンビニエンスストアは、飲料等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

### 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

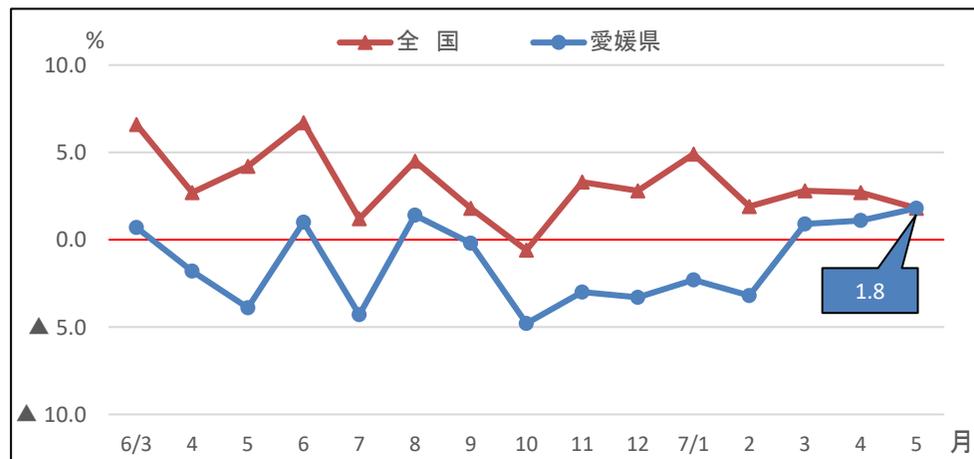
#### 《百貨店・スーパー》

○天候不順により夏物衣料の動き出しが鈍く、衣料品は伸び悩みが続いている。飲食料品は引き続き堅調で、米の売上が前年を大幅に上回っている。

#### 《コンビニエンスストア》

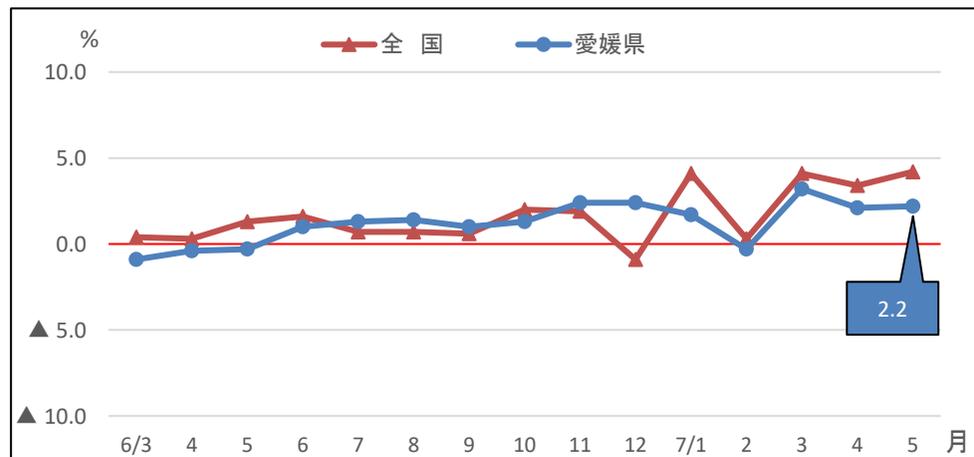
○気温の上昇に伴い、飲料の売上が6月中旬から急激に伸びてきた。そのほかファストフードのキャンペーンが人気を集めている。

【百貨店・スーパー販売状況(前年同月比)】 (注)全店舗ベース



【出所】経済産業省、四国経済産業局

【コンビニエンスストア販売状況(前年同月比)】



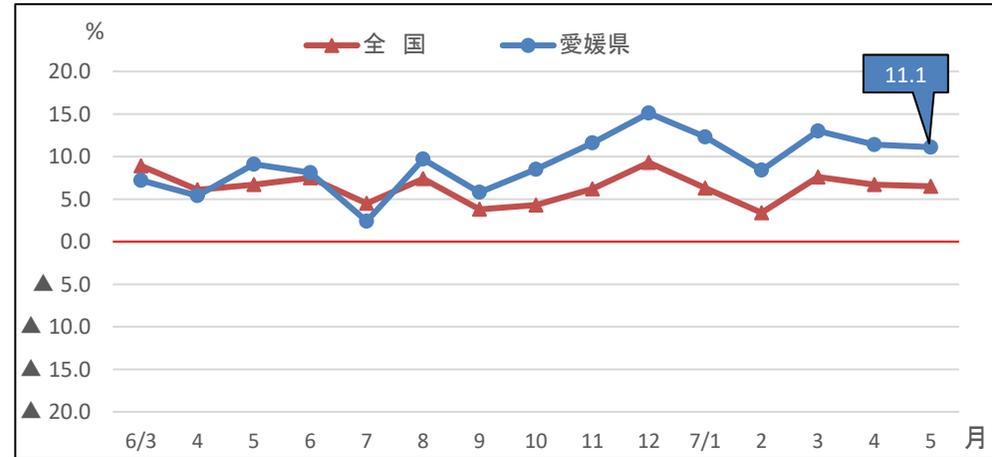
【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

○ドラッグストアは、医薬品等に動きがみられるほか、飲食料品が好調であることから、全体としては好調となっている。

○家電大型専門店は、パソコン等に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

## 【ドラッグストア販売状況(前年同月比)】



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

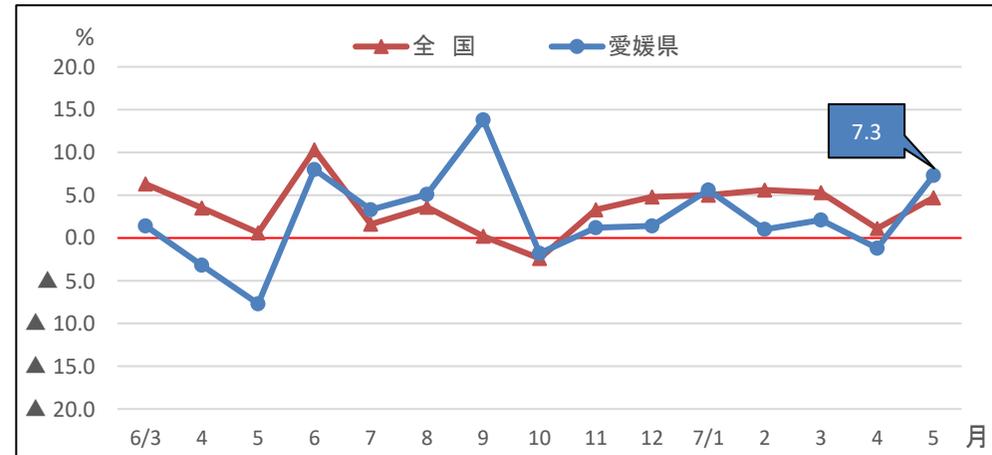
### 《ドラッグストア》

○冷凍食品や生鮮食品をはじめとした飲食料品が引き続き好調。医薬品関係では解熱剤等が比較的堅調に推移している。

### 《家電大型専門店》

○サポート終了に伴うパソコン購入の動きがみられるほか、エアコンの売上も伸びている。

## 【家電大型専門店販売状況(前年同月比)】



【出所】経済産業省、四国経済産業局

# 個人消費

○ホームセンターは、冷房器具等の季節商品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。

○乗用車の新車登録・届出台数は、普通車で前年を下回っているものの、小型車、軽乗用車で前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

○観光は、直行便が好調であることなどから、回復している。

○旅行は、海外旅行は緩やかに持ち直しつつあり、国内旅行は持ち直しのテンポが緩やかになっている。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《ホームセンター》

○冷房、扇風機は好調。前年は地震の影響により防災用品の売上が伸びていたが、今年はその反動減がみられる。

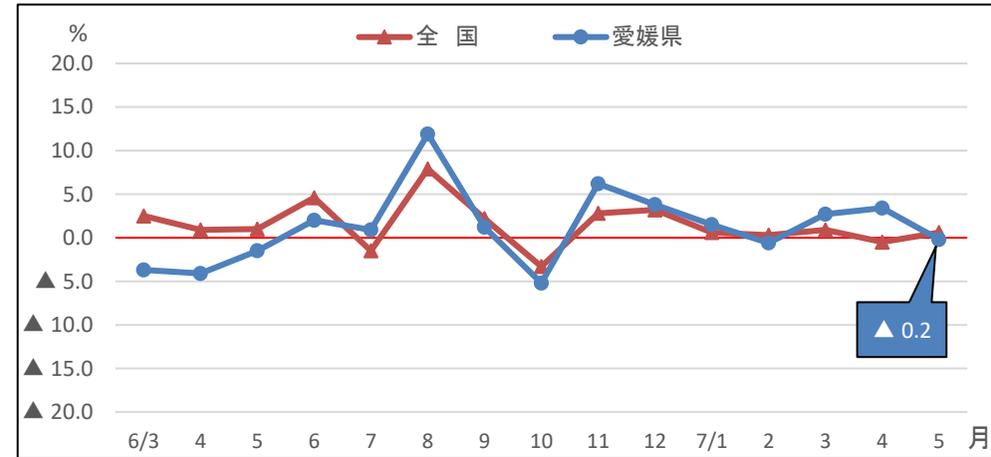
### 《乗用車》

○自動車メーカー不正による生産停止の影響が薄れ、販売台数は順調に回復している。

### 《観光・旅行》

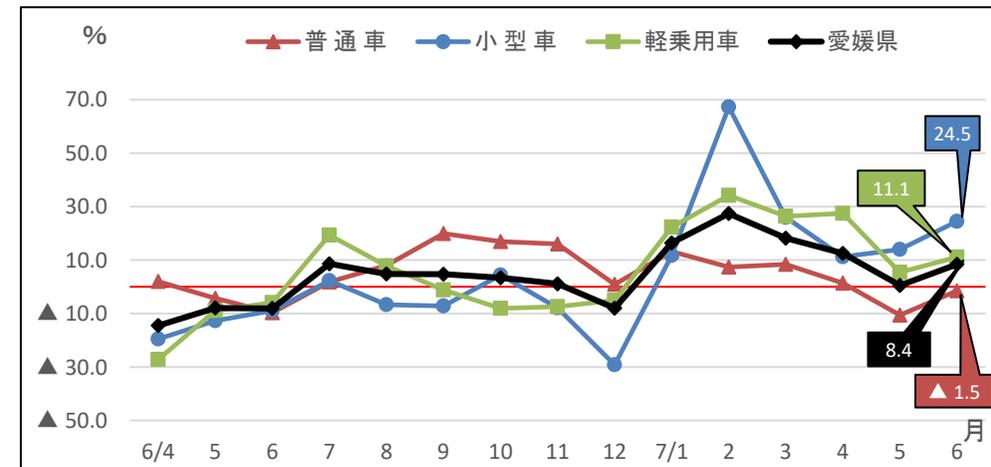
○宣伝効果もあって、国内外から多くの観光客が訪れている。旅行先として大型テーマパークは一定の人気を集めている。

## 〔ホームセンター販売状況(前年同月比)〕



【出所】経済産業省、四国経済産業局

## 〔愛媛県の乗用車新車登録・届出台数(前年同月比)〕



【出所】(一社)日本自動車販売協会連合会、(一社)全国軽自動車協会連合会のデータから算出

# 生産活動

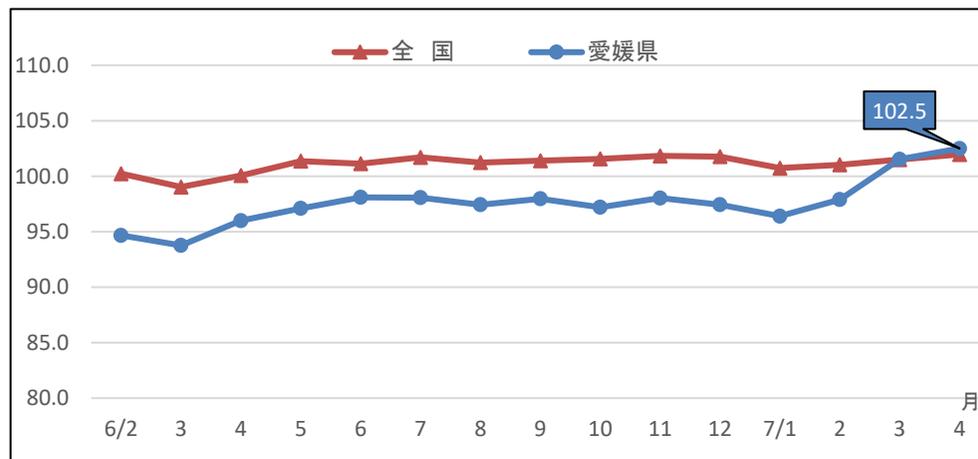
## 生産活動

### 一進一退の状況にある

- 輸送機械は、一定量の受注残を維持しており、横ばいの状況にある。
- 汎用・生産用機械は、海外向けの需要が増加していることから、緩やかに持ち直している。
- 電気機械は、海外向けの需要に落ち込みがみられることから、弱い動きとなっている。

## 〔鉱工業生産指数(3か月移動平均・季節調整済指数)〕

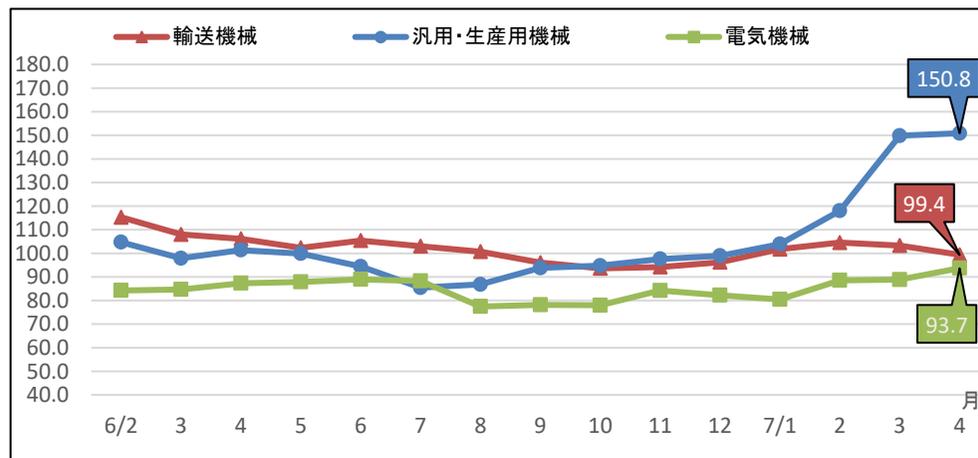
(令和2年=100)



【出所】経済産業省、愛媛県

## 〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3か月移動平均・季節調整済指数)〕

(令和2年=100)



【出所】愛媛県 5

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

### 《汎用・生産用機械》

- コロナ禍で落ち込んでいた設備投資意欲の回復が感じられる。

### 《電気機械》

- 海外向けの需要の落ち込みにより、生産調整を継続している。落ち込みは予想よりも長期化している。

# 生産活動

- 化学は、弱含んでいる。
- 非鉄金属は、回復しつつある。
- 食料品は、外食向けやホテル向けで動きがみられることから、緩やかに持ち直しつつある。
- パルプ・紙は、印刷用紙などの需要に弱さがみられることから、弱含んでいる。
- 繊維は、中国向けの需要の落ち込みなどにより、弱まっている。
- プラスチック製品は、緩やかに持ち直しつつある。

## 〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

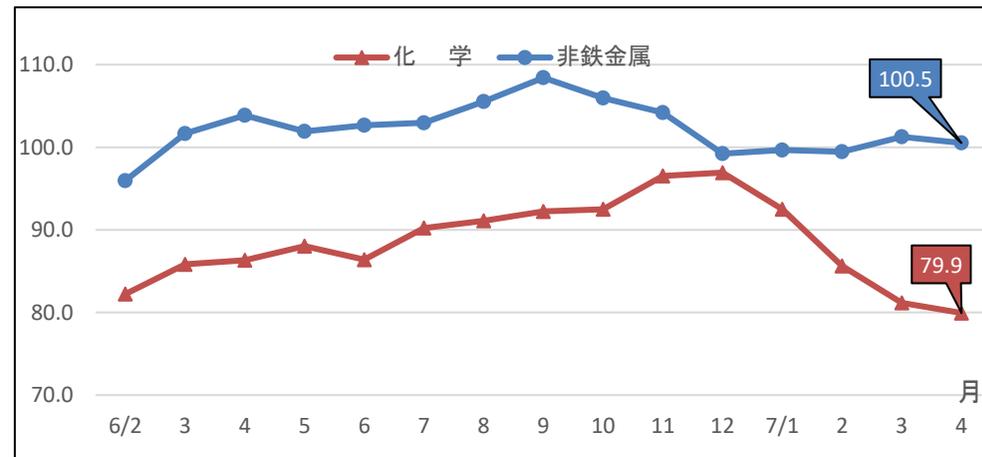
### 《繊維》

○中国の景気後退の影響により、低調な状態が続いている。

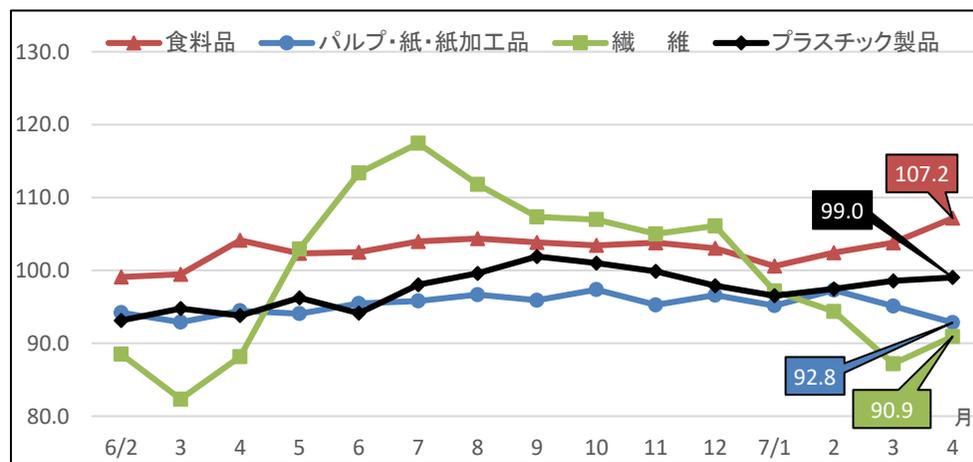
### 《プラスチック製品》

○冷凍食品など食品向けの需要が好調で、生産量が増加している。

〔愛媛県の鉱工業生産指数(業種別・3か月移動平均・季節調整済指数)〕  
(令和2年=100)



【出所】愛媛県



【出所】愛媛県

# 雇用情勢

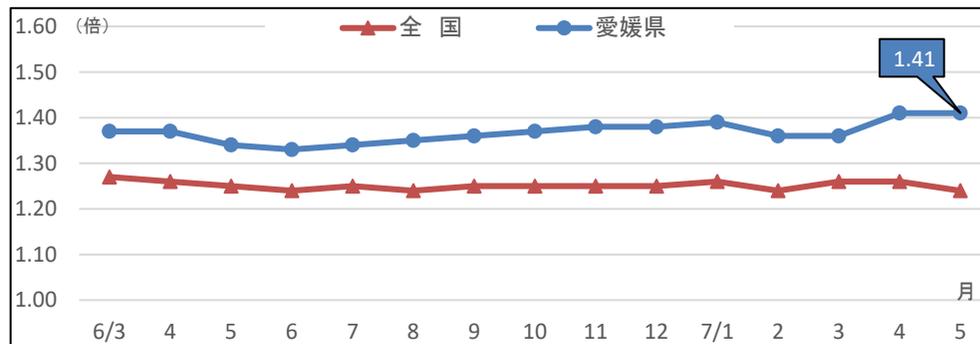
## 雇用情勢

緩やかに持ち直しつつある

○有効求人倍率は、緩やかに持ち直しつつある。

○新規求人数は、令和7年3月～5月の期間合計が前年同期を下回っている。

〔有効求人倍率(季節調整値)〕



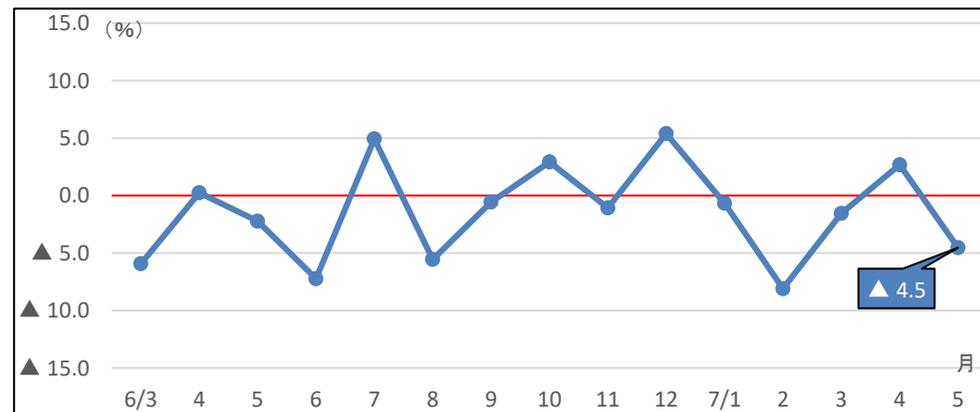
【出所】厚生労働省、愛媛労働局

〔愛媛県内地域経済に関する生の声〕

《労働局》

○企業が人手不足対策のため省人化に努めていることも、新規求人数減少の要因の一つではないか。

〔愛媛県の新規求人数 (原数値・前年同月比)〕



【出所】愛媛労働局

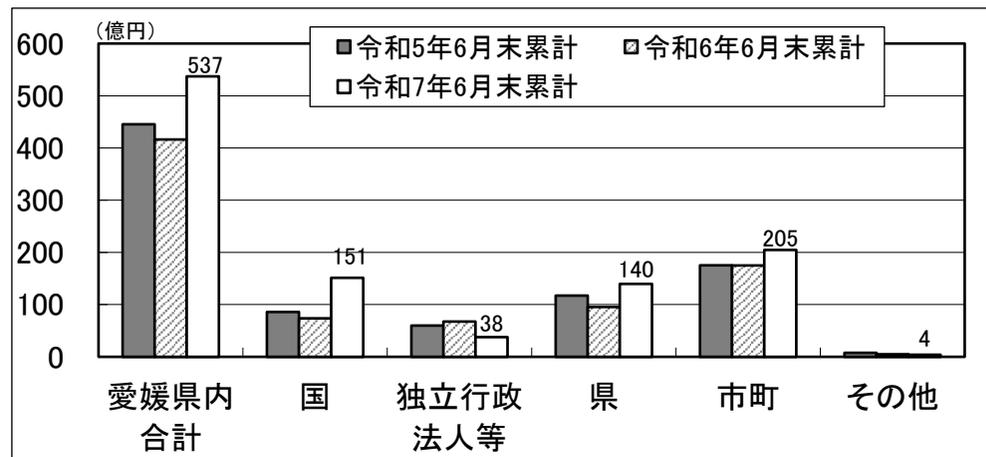
# 公共事業・住宅建設

## 公共事業

前年度を上回っている

○前払金保証請負金額で見ると、独立行政法人等で前年度を下回っているものの、国、県及び市町で前年度を上回っていることから、全体としては前年度を上回っている。

〔愛媛県の公共工事前払金保証請負金額(6月累計額)〕



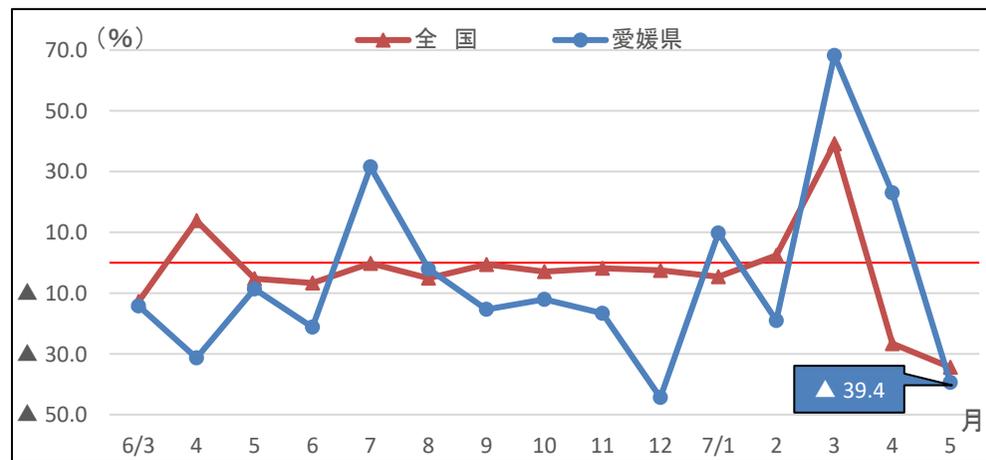
【出所】西日本建設業保証(株)等

## 住宅建設

前年を上回っている

○新設住宅着工戸数で見ると、分譲で前年を下回っているものの、持家、貸家で前年を上回っていることから、全体としては前年を上回っている。

〔新設住宅着工戸数(前年同月比)〕



【出所】国土交通省

〔利用関係別着工戸数(愛媛県)〕

	前期(令和5年6月~令和6年5月)				今期(令和6年6月~令和7年5月)				前年同期比 (3月~5月)
	6月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~5月	6月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~5月	
持家	823	723	602	643	763	748	532	659	2.5%
貸家	542	728	257	324	625	363	278	524	61.7%
分譲	237	287	316	178	237	386	89	110	▲38.2%
合計	1,629	1,756	1,199	1,147	1,668	1,503	904	1,300	13.3%

※合計は給与住宅を含む

【出所】国土交通省

# 設備投資・（企業倒産）・（消費者物価）

## 設備投資

7年度は前年度を下回る見込みとなっている

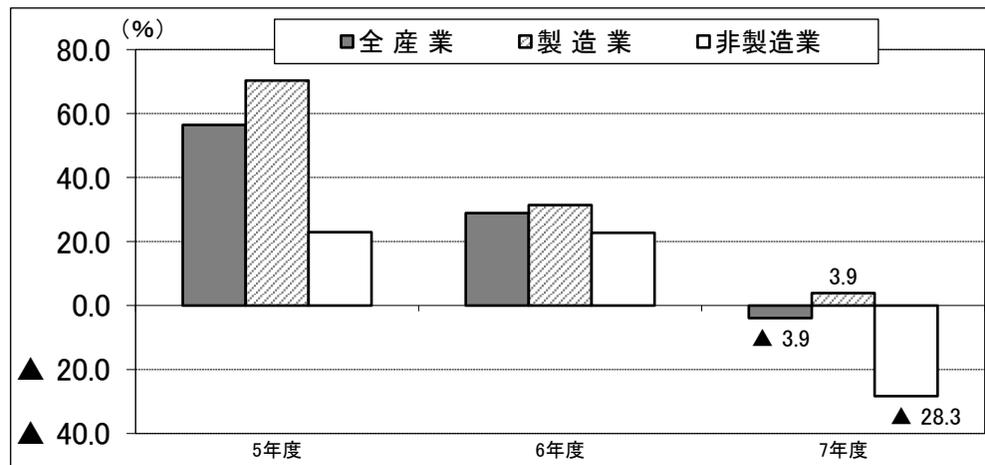
## （企業倒産）

件数、負債総額ともに前年を下回っている

## （消費者物価）

前年を上回っている

## 〔設備投資額 前年度比(愛媛県)〕

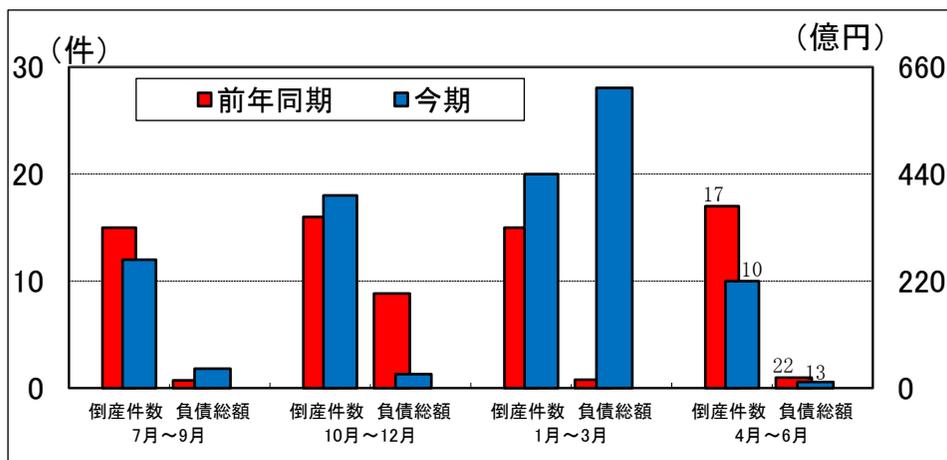


※ソフトウェア含む、土地除く

※令和5年度は令和6年1-3月期、令和6年度は令和7年1-3月期、  
令和7年度見込みは令和7年4-6月期の法人企業景気予測調査結果

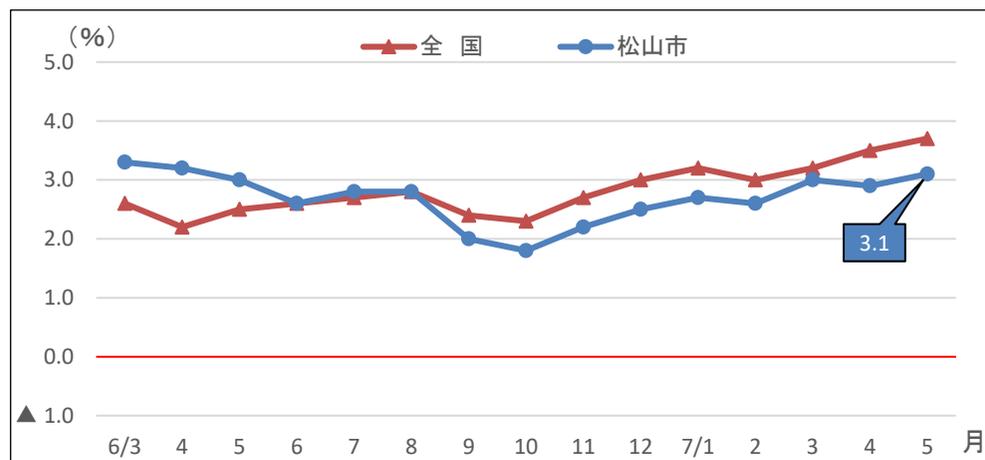
【出所】四国財務局松山財務事務所

## 〔倒産件数、負債総額(負債額1,000万円以上、愛媛県)〕



【出所】(株)東京商エリサーチ松山支店

## 〔消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:前年同月比)〕



【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

TEL (089) 941-7185

総務課(内線610)又は

財務課(内線630)へ